**令和４年度事業報告**

**１　会員の現況（令和５年３月３１日現在）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会員種別 | | 人　　数 | 口　　数 |  |
| 正　　会　　員 | | ５３名 | ５３口 |
| 賛助会員 | 法　人 | ２５６法人 | ３９４口 |
| 個　人 | １，１３５名 | １，１８９口 |
| 合　　　計 | | １，４４４名(社) | １，６３６口 |

**２　事業の実施状況（令和５年３月３１日現在）**

（**１**）**第１号事業**（**相談事業**）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 内　訳 | 令和４年度 | 令和３年度 | 相　談　内　訳 | 令和４年度 | 令和３年度 |
| 電話相談等 | 電　話  メール  FAX等  （手紙） | ９８６  ５０ | ９２３  　 １９ | 交通事故  性被害  殺人(傷害致死)  暴行・傷害  DV・ストーカー  その他 | １０７  ２６３  １５９  １６２  １１６  ２２９ | ８７  　２２８  　１０７  　１８８  　１５９  　１７３ |
| 計 |  | １０３６ | ９４２ | 計 | １０３６ | ９４２ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　訳 | 令和４年度 | 令和３年度 | ※警察からの支援依頼    （情報提供・件数） | | | |
| 面接相談 | 交通事故  　性被害  殺人(傷害致死)  　暴行・傷害  DV・ストーカー  その他 | ７  ２０  １９  １４  　７  １０ | ５  １４  １０  　 １２  １６  　８ |
|  | 令和４年度 | 令和３年度 |  |
| ２３件 | ２３件 |
|  |  |
|  | | | |
|  | 計 | ７７ | ６５ |

（**２**）**第２号事業**（**直接的支援事業**）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 令和４年度 | 令和３年度 |
| 裁判所付添・代理傍聴等  病院・カウンセリング付添  検察庁・警察署付添  法律相談弁護士事務所付添  公的機関付添  その他(家庭訪問等) | ３９  ２３  　 ５  ３９  １４  ３６ | ４７  ４１  １０  １８  １８  ３９ |
| 計 | １５６ | １７３ |

（**３**）**第３号事業**（**犯罪被害者等給付金裁定申請補助事業**）

　　　１件実施

（**４**）**第４号事業**（**自助**グル**ー**プ**育成活動支援**）

３回実施

（**５**）**第５号事業**（**広報及**び**啓発事業**）　　　　※　赤字表記は特筆事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施月 | 期間等 | 活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
| 通年 | 毎月２回 | 〇 琉球新報　　「あなたの心に寄り添う支援を」　（19㌢×19㌢）  〇 沖縄タイムス「あなたの心に寄り添う支援を」 （19㌢×19㌢） |
| 毎月1回 | 〇 琉球新報「ちょＢｉｔ」欄広告「電話相談案内」　（5㌢×5㌢） |
| 年２回発行 | 〇 センター広報紙「ニュースレター」の発行  　　　　　　　（２６号・８月、２７号・１月発行）　各１５００部  〇 ホームページによる広報 （年４回内容更新） |
| ６月  　 　９月  　 11月 | 〇 初級養成講座受講生募集用チラシ作成　　 　１，０００枚  〇 広報啓発用ボールペンの作成 　　　　　　　　 １，０００個  〇 広報啓発用パネルの作成 　　 　 　　 　　　　 １１枚  〇 広報啓発用ポスターの作成　　　　　　　 ５００枚  〇 名刺版広報カード　　　　　　　　　　 　 ９７４枚  　　（犯罪被害者支援週間イベント用）  〇 ポケットティッシュ 　　　２，０００個 |
| ６月 | １日・30日  　 ６日  　 30日 | 〇 初級養成講座受講生募集の広告を掲載(琉球新報・沖縄タイムス)  〇 犯罪被害者等支援に対する琉球新報取材（警察被害者支援室同席）  　　　　　　　　　 　(6月16日・琉球新報掲載)  〇 糸満警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式  　 （7月16日・沖縄タイムス、8月1日・琉球新報掲載） |
| ７月 | 12日  12日  13日  26日  29日  29日 | 〇 沖国大社会福祉専攻２年次(70名)に対してゆいセンターの事業概況及び犯罪被害者等への直接支援についてオンライン授業を実施  　　　　　　　　　　 （ゆいセンターにて）  〇 県警人身安全関連事案対策専科生に対するオンライン教養  　　 　　　　　　　　　　　　 　 　 （ゆいセンターにて）  〇 警察学校短期・長期生勤続30年「寄付金」贈呈（警察部内広報紙掲載）    〇 県警被害者支援専科生(14名)に対するオンライン教養  (ゆいセンターにて)  〇 嘉手納警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式  (8月12日・沖縄タイムス、8月15日・琉球新報掲載)  〇 警察本部刑事部「寄付金」贈呈式（警察部内広報紙掲載） |
| ８月 | ３日  16日  　 22日  23日  30日 | 〇 恩納村役場パネル展（8月3日～13日）  〇 ＪＡ共済連沖縄「寄付金」贈呈式（ ゆいセンターにて）  　　　　　　 　　　　　　(8月19日・沖縄タイムス掲載)  〇 県庁及び名護市役所においてパネル展(8月22日～26日)  〇 うるま警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式　(9月4日・琉球新報掲載)  〇 名護警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式 (9月3日琉球新報掲載) |
| ９月 | ６日  　　 ９日  13日  13日  16日 | 〇 宜野湾警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式（9月7日・琉球新報掲載）  〇 浦添警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式 　(9月9日・琉球新報掲載）  〇 沖縄警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式　(9月14日・琉球新報掲載)  〇 警察学校「賛助会費・寄付金」贈呈式 (9月22日・琉球新報掲載)  〇 県軍用地等地主会連合会からの「寄付金」贈呈式  　　　　　　　（9月17日・沖縄タイムス、9月25日・琉球新報掲載） |
| 実施月 | 期間等 | 活　　　動　　　内　　　容　　　等 |
| 10月 | ６日  12日  24日  28日 | 〇 石川警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式（10月20日・琉球新報掲載）  〇 那覇警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式  (10月15日・琉球新報、10月17日・沖縄タイムス掲載)  〇 中城村役場パネル展 （10月24日～28日）  〇 警察本部生活安全部「賛助会費」贈呈式(警察部内広報紙に掲載) |
| 11月 | ６日  14日  16日    　 17日  18日  　 23日  25日  　 25日 | 〇 女性の翼研修会80名に対する講話　(谷茶ベイホテル)  〇 八重瀬町役場パネル展(11月14日～18日)  〇 犯罪被害者週間キャンペーン広報（琉球新報・沖縄タイムス）  〇 八重瀬町相談員等に対する「出前講座」１４名受講（県委託事業）  〇 「犯罪被害者週間行事」壺屋陶器まつり会場における広報啓発活動  及びパネル展　(壺屋小学校校内11月18日～20日）  　広報啓発物配布(300部)　（県・県警・ゆいセンター共催）  　　（11月18日ＮＨＫ・ＲＢＣで放映、11月28日・琉球新報掲載）  〇 県立図書館におけるパネル展　(11月23日～12月5日)  〇 警察運転免許センターにおける広報啓発活動及びパネル展  広報啓発物配布(200部)　(11月27日・琉球新報掲載)    〇 北谷町役場におけるパネル展 (11月25日～12月1日) |
| 12月 | ６日  　　 ９日  20日  23日 | 〇 うるま市相談員等に対する「出前講座」２１名受講（県委託事業）  〇 うるま市役所におけるパネル展　(12月9日～16日)  〇 豊見城警察署「賛助会費・寄付金」贈呈式(12月20日・琉球新報掲載)  〇 警察本部職員（ブックＤＥサポート）からの「寄付金」贈呈  （ゆいセンターにて）(警察部内広報紙に掲載) |
| 令和  ５年  1月 | 13日    　 20日 | 〇 石垣市での初級養成講座受講生募集の広告を掲載(日本財団委託)  　　　(13日・八重山毎日、16日・八重山日報掲載)  〇 ㈱日進商会「ゆいオリジナルかりゆしウェア」による寄付金贈呈式  （1月23日・琉球新報掲載） |
| ２月 | 13日  15日  24日 | 〇 第１１管区海上保安本部「職場募金」贈呈式（2月21日・琉球新報掲載）  〇 那覇警察署「バレンタインあげたつもりもらったつもりで助け合い」  寄付金贈呈式　　　　　　 　　(3月31日・琉球新報掲載)  〇 宜野湾市民生・児童委員研修会50名に対する講話(宜野湾市社協) |
| ３月 | 18日  　 23日      24日 | 〇 犯罪被害者支援円卓会議に参加（受講者30名）（総合福祉センター）  　　(那覇市議会無所属の会・日だまりの会主催)    〇 うるま警察署「バレンタインチョコっと」寄付金贈呈式  (警察部内広報紙に掲載)  〇 琉球銀行「ユイマール助成会」寄付金贈呈式  　　　　　　　　　　　　　　　（3月26日・琉球新報掲載） |

※　寄付金贈呈式は、新聞紙面掲載がない場合もニュースレターにて写真掲載で広報。

（**６**）**第６号事業**（**被害者等**の**実態**に**関**する**調査及**び**研究事業**）

|  |
| --- |
| ◎　関係機関・団体等が開催する被害者支援に関する各種研修会等へ参加し、効果的な被害  　者支援のあり方について研修する。 |
| 令和４年度関係機関研修等参加状況等 |
| 〇　研修名　「サイバーセキュリティ月間セミナーin沖縄」  ・ 主　催　　　総務省沖縄総合通信事務所   * 講　師　　 沖縄県警察本部サイバー犯罪対策課 課長補佐　赤嶺　智   ・ 開催日時　 令和５年２月１日（水）１４時００分～１５時３０分（１名Web受講） |

**（７）第７号事業（被害者支援員の養成と研修事業）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施月 | 日 | 事　業　種　目 | 内　　　容 　等 | 備　　考 |
| ４月 | １日  ７日  22日 | 〇 令和４年度被害者支援ゆいセンター職員への辞令交付式  〇 令和４年度被害者支援活動員委嘱状交付式及び理事長の講話、事例検討会  〇 事例検討会 | * 常勤２名、非常勤職員９名 * 犯罪被害相談員１８名・相談支　援員２２名　（計４０名） * 職務倫理と情報管理　他 * 支援活動マニュアル、電話相談技術等 | * 新規３名 * 新規０名 * 16名参加 * 11名参加 |
| ６月 | ９日 | 〇 事例検討会 | * グループ討議(事例検討会の効   果等) | * 10名参加 |
| ７月 | ２日  ～３日  ２日  ９日  14日 | 〇 質の向上研修上半期・  九州・沖縄ブロック研修  (全国ネットワーク主催)  〇 被害者支援活動員初級養成講座  〇　同　上（２日目）  　　　　　(県委託事業)  〇 事例検討会  　 講師　竹下 小夜子  　　　　　(精神科医) | * 支援活動経験が300時間以内   の相談員に対する研修(２日間)   * センターの相談員を養成するた   めの基礎講座  (関係機関による基礎知識)   * 直接面談、電話相談のロール   プレイ  （中級講座３名参加） | * ２名派遣   　 (佐賀県)   * 受講者16名 * 修了証15名 |
| ８月 | ５日  　～  　６日  25日 | 〇 支援活動責任者研修  (全国ネットワーク主催)  〇　事例検討会  　　講師　古謝 千尋  　　　　　(弁護士) | * 支援責任者の役割、人材育成 * 弁護士による犯罪被害者支援 | * １名参加   (Web開催)   * 14名参加 |
| 実施月 | 日 | 事　業　種　目 | 内　　容　　等 | 備　考 |
| ９月 | ８日  29日 | 〇 事例検討会  〇 ＮＮＶＳコーディネーター研修  　　講師　高橋 久代 | * ケース検討(基金を利用した   事例)   * 相談から繋がる面接相談 | * 10名参加 * 13名参加 |
| １０月 | 14日  15日  　～  16日 | 〇 全国犯罪被害者支援フォーラム2022  (全国ネットワーク主催)  〇 秋期全国研修会  (全国ネットワーク主催) | * 公開講座「被害者の声」   講師：工藤 千恵(大分県)   * パネルディスカッション * 加盟団体の相談員を対象とし   た研修  (子どもの性暴力被害の現状と回復への道のり) | * ２名派遣   （東京都）   * 同上 |
| １１月 | 10日  17日 | 〇 事例検討会  〇 八重瀬町出前講座 | * 上半期の振り返り、下半期に   向けた意見交換   * 仮想事例を基に支援を考える | * 11名参加 * 受講者14名 |
| １２月 | ２日　～  ３日    ６日  12日  ～  16日  ８日  21日 | 〇 自助グループファシリテータ育成研修  (全国ネットワーク主催)  〇 うるま市出前講座  〇 直接的支援実地研修  　 被害者支援都民センター  (全国ネットワーク主催)  〇 事例検討会  　講師　田中 寛二  (琉球大学人文社会学部  准教授)  〇 事例検討会 | * 自助グループの運営とファシリ   テータの育成  ・事例に基づく支援の流れ  相談の対応要領(ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ)   * 電話相談モニター・ロールプ   レイ・公判付添支援同行     * 加害者の更生について * 支援ケース検討 | * １名派遣   （東京都）   * 受講者21名 * １名派遣   （東京都）   * 13名参加 * 13名参加 |
| 令和  ４年  １月 | 26日  27日～  28日 | 〇 事例検討会  〇 春期全国研修  (Web研修) | * 支援ケース検討(裁判員裁判) * 支援コーディネーターの役割 | * 13名参加 * ２名参加 |
| ２月 | ３日  　～  ４日  ４日  ～  ５日  24日 | 〇 被害者支援活動員初級  養成講座（石垣市）  〇　同　上（２日目）  　　(日本財団助成事業)  〇 質の向上研修下半期・  九州・沖縄ブロック研修  (全国ネットワーク主催)    〇 事例検討会 | * 離島でのセンターの相談員を養   成するための基礎講座  (関係機関による基礎知識)   * 支援活動経験が500時間から   1800時間以内の相談員に対する  研修(２日間)   * 初級養成講座及び他研修報告 | * 受講者17名 * 修了者14名 * １名派遣   　（佐賀県）   * 11名参加 |
| ３月 | ９日 | 〇 事例検討会  　講師　渡久山 朝裕  (沖縄いのちの電話  事務局長) | * 電話相談の実際 | * 14名参加 |

**（８）第８号事業（ 関係機関・団体等との連携による援助事業）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施月 | 日 | 内　　　　容　　　　等 | 備　考 |
| 通年 |  | 〇 警察からの情報提供に基づき、関係機関と連携した各種　　支援活動を実施。  〇 裁判の付添や代理傍聴等、裁判所や検察庁等と連携し、　　被害者に配慮した支援活動を実施。 | ※情報提供  （２３件） |
| ４月 | 18日  19日 | 〇 新任事務局長等研修（Ｗeb研修）  〇 全国事務局長会議 （Ｗeb会議） | 事務局長  事務局長 |
| ６月 | 14日 | 〇 全国被害者支援ネットワーク定時社員総会  (オンライン会議) | 理事長 |
| ７月 | 26日 | 〇 被害者支援専科（警察）研修会 | 事務局長  　以下４人 |
| ８月 | ９日    　 16日 | 〇 全国理事長会議（オンライン開催）  〇 司法修習生に対する被害者支援教養(県消費・くらし安全課) | 理事長  事務局長 |
| ９月 | 30日 | 〇 八重山警察署被害者支援ネットワーク会議 | １名出席  (犯罪被害相談員) |
| １２月 | ５日  　 ９日  22日 | 〇 沖縄弁護士会との意見交換会  (検事１名、県警２名参加)  〇 沖縄警察署被害者支援ネットワーク会議  〇 豊見城警察署被害者支援ネットワーク会議 | 事務局長  　以下５名  (弁護士会館)  事務局長  (沖縄署)  事務局長  (豊見城署) |
| 令和  ５年  １月 | 18日 | 〇 ちゅらうちなー安全なまちづくり推進会議「ちゅらゆいづくり専門部会」 | 事務局長  (警察本部) |

（**９**）**第９号事業（その他の事業**）

**※　資金造成事業等センターの目的達成に必要な事業等**

|  |
| --- |
| 〇　資金造成のための企業等との連携による活動等  ア 日進商会との共同企画「ゆいセンターかりゆしウェア」による広報及び資金造成  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（平成２２年度から継続）  イ 琉球銀行「琉銀ユイマール助成会」からの職場募金　 （平成２６年度から継続）  ウ 沖縄県軍用地主会からの寄付 　　　 （平成２５年度から継続）  エ ＪＡ共済連からの寄付 　　　　 （平成３０年度から継続）  オ 募金箱設置に伴う寄付  カ 自動販売機設置に伴う寄付  キ 「ブック・ＤＥ・サポート」による寄付  ク 職場募金「県・市町村・総合事務局・検察庁・海保・看護協会等職員への協力依頼」年１回  ケ　㈱サンシャイ「サンシャインユイマールへの登録」による寄付  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(令和２年度から２クール・上半期・下半期) |